

報道関係者各位

2023年4月11日

一般財団法人あしなが育英会・あしなが学生募金事務局

長引くコロナ禍に物価高騰・・・貧困にあえぐ後輩遺児たちに進学のを！

## 春の「あしなが学生募金」大阪で遺児支援よびかけ

4/21(金)難波で西川きよしさんを招いてセレモニー！ 4/29(土),30(日)府内13か所で街頭募金



◀昨年2022年11月の難波での街頭募金。この日、コロナ禍のために中止していた募金が3年ぶりに復活した。府内ではこの一日で約550万円のご寄付が寄せられた。写真中央は応援に駆けつけてくださった西川きよしさん。

一般財団法人あしなが育英会(本部:東京都千代田区、会長:玉井義臣)の大学奨学生を中心に組織されるあしなが学生募金事務局(事務局長:谷口和花菜=大阪教育大学3年)は、2023年4月に遺児の奨学金を募る「第105回あしなが学生募金」を全国で実施します。大阪府では4月29日(土)、30日(日)に天王寺駅前や京橋駅前、高槻駅前など13か所で実施します。4月21日(金)には、西川きよしさんをゲストに迎えてのオープニングセレモニーを、難波で開催します。

1970年に始まったあしなが学生募金では、奨学金を受ける遺児大学生たちが半世紀にわたって「後輩遺児たちにも奨学金を届けよう」と毎年春と秋に街頭に立ち、遺児の現状や奨学金の必要性を訴えて続けてきました。2016年からは世界最貧国群のサブサハラ・アフリカの遺児にも支援を拡大し、現在は日本とアフリカの遺児の進学を支援しています。

大阪府には2023年3月現在、全国最多の855人のあしなが奨学生がいます。コロナ禍や物価高騰によって遺児家庭が受けている経済的な打撃は依然として大きく、遺児たちの進学のを守るには奨学金が欠かせません。後輩遺児の未来を守るために奮闘するあしなが学生たちをご取材くださいますよう、よろしくお願いします。

## 第105回あしなが学生募金 大阪府実施概要

<主催>あしなが学生募金事務局 <協力>一般財団法人あしなが育英会

<募金使途>2分の1を日本国内の病気・災害・自死遺児と親に障がいがある子どもの奨学金、2分の1をサブサハラ・アフリカ49か国の遺児の高等教育支援費として、一般財団法人あしなが育英会に寄付

<日時>2023年4月29日(土)、30日(日) 12-18時

<場所>天王寺駅(東口)、大阪上本町駅(YUFURA前)、京橋駅(JR京阪連絡通路)、大阪難波駅(難波交差点)、JR吹田駅(東口)、高槻駅(南口)、千里中央駅(せんちゅうパル前)、池田駅(駅前)、枚方市駅(南口)、箕面駅(駅前広場)、茨木駅(東口)、樟葉駅(駅前広場)、泉ヶ丘駅(南口)

<関西オープニングセレモニー>4月21日(金)12-12時30分 難波交差点(近鉄難波ビル前)で実施。

4/22(土)から始まる関西の街頭募金のオープニングセレモニー。遺児奨学生に加えて西川きよしさんが支援を呼びかけ。

※関西他府県では4/22(土)・23(日)に滋賀(草津、大津京、彦根)、京都(河原町、烏丸、桂)、奈良(近鉄奈良、生駒)、兵庫(三ノ宮、姫路、明石、尼崎、西宮北口など11か所)で、4/29(土)・30(日)に和歌山(JR和歌山)で実施

取材に関する問合せ:あしなが育英会関西担当 島田北斗 携帯 050-5236-9505 メール shimada.h@ashinaga.org

## 進学を諦める子どもを一人でも減らしたい あしなが学生募金事務局 大倉凜久(近畿大学3年)

私は中1の時に父親を癌で亡くしました。当時は自分の人生に希望を持たず、進学のことを考える余裕などありませんでした。しかしあしなが育英会と出会ったことで、今は大学に通うことができています。

親を亡くした私は、社会的には「弱者」と呼ばれる立場なのかもしれません。それでもあしなが奨学金を支援して下さる「あしながさん」をはじめとする多くの人に支えられ、前に進むことができています。いつか社会に恩返しができるような人になりたいと思い、大学進学を決意しました。

私は自分を支えてくれている多くの人たちへの感謝の気持ちを胸に、家庭環境を原因に進学を諦める子どもを一人でも減らすために、大阪での街頭募金に臨みます。



## あしなが学生募金ってどんな活動？

### ● 半世紀で遺児 11 万人の「進学の夢」を後押ししてきました

あしなが学生募金は 1970 年に交通遺児を支援するために始まりました。以来 53 年間、「一人でも多くの遺児に奨学金を届けるために」と毎年 4 月と 10 月に遺児学生らが街頭に立ち、支援を呼びかけてきました。当初は交通遺児だけが支援対象でしたが、時代とともに支援対象を広げ、現在では病気・災害・自死遺児と親に障がいがある子ども、そしてサブサハラ・アフリカの遺児を支援しています。これまでに支援した遺児は 11 万人以上にのぼります。

### ● 遺児学生たちが自らのストーリーや思いを街頭で訴える“アツイ”活動です

学生募金の大きな特徴として「呼びかけ」があります。ただ「あしなが学生募金にご協力をお願いします」と呼びかけるだけでなく、募金に立つ学生が自分の言葉で、遺児の現状や奨学金の必要性を全力で訴えます。

「私は遺児で、お金がないために一度は進学を諦めかけましたが、あしなが奨学金のおかげで進学することが出来ました。後輩遺児たちにも進学を諦めてほしくありません」—この「生の言葉」が街頭の人々の心を動かし、活動は繋がりを、広がってきました。

### ● 遺児には奨学金が必要です

長引くコロナ禍や物価高騰によって、遺児家庭は大きな打撃を受けています。2021 年の遺児の保護者の平均手取り月収は 10 万 6 千円しかなく、コロナ禍前 2018 年の調査時から 1 万円以上も下がりました。経済的に困難な状況にある遺児たちが学ぶためには、あしなが奨学金が必要です。

### ● 全国で 1 万人が参加。毎回約 1 億円のご寄付

年に 2 回実施される街頭募金には、遺児学生や高校生ボランティアなど、毎回約 1 万人が参加します。1 回の募金で集まるご寄付は約 1 億円。半世紀で累計 118 億円のご寄付が寄せられ、遺児の力になってきました

### あしなが学生募金事務局

あしなが育英会の大学奨学生を中心に組織される学生団体。1970 年以來、毎年 4 月と 10 月に全国で遺児の奨学金を募る街頭募金を実施。本部:東京都千代田区平河町 2-7-5 砂防会館 4 階 事務局長:谷口和花菜(大阪教育大学3年)

### 一般財団法人あしなが育英会

病気や災害、自死などで親を亡くした子どもたちや、障がいなどで親が十分に働けない家庭の子どもたちを、奨学金、教育支援、心のケアで支える民間非営利団体。本部:東京都千代田区平河町 2-7-5 砂防会館 4 階 会長:玉井義臣

<街頭以外での寄付>あしなが育英会は街頭以外でもご寄付を受け付けています

- ・郵便振替…加入者名:あしながさん奨学金係 記号番号:00180-0-15595
- ・クレジットカード、コンビニ払い…あしなが育英会ウェブサイト(www.ashinaga.org)で受付
- ・ご寄付に関するお問い合わせ…あしなが育英会寄付課 フリーダイヤル:0120-916-602